

ごみの減量化を目指して使用済小型家電の拠点回収がおこなわれています 上川田町一般廃棄物最終処分場で燃やせないごみをさらに分類

市では、ごみの減量化を目指して、昨年12月から使用済小型家電のリサイクルに取り組み、市役所、東原庁舎、4地区公民館、白沢支所、利根支所の8カ所で回収がおこなわれています。

回収する主な品目は、携帯電話、デジタルカメラ、家庭用ゲーム機、ノートパソコン、ラジオ、ラジカセ、FAX、ドライヤーなどで、横30センチ、縦15センチの投入口に入るおおきさのものです。

上川田町の最終処分場が満杯になろうとしているため最終処分場では、さらに手作業で燃やせないごみを分別し、リサイクル業者に引き取ってもらい、最終処分場の延命化に取り組んでいます。

子育て支援事業・障がい者就労支援施設・高齢者福祉などを市議会の委員会が視察

だれもが住みなれた地域で安心してらせるまちづくりが大切

市議会の民生福祉常任委員会は15日、子育て支援センター（チャイルドハウスめぐみ）、障害児通園施設アップル、就労継続支援事業所（工房あおぞら）、特別養護老人ホームなどを視察しました。



それぞれの事業所では、子育て支援や障がいがあっても高齢になっても住みなれた地域で安心してらせるような取り組みがすすめられていましたが、市のさらなる支援が必要な施設もありました。

郷土の歴史を掘りおこす 電車道を知る勉強会

沼須町には、「電車道」とよばれる道路があり、この道路は大正時代に上久屋発電所建設の資材を運ぶためにつくられた利根軌道支線（線路）の跡です。

沼須町で24日、市外からの参加者も含め、利根軌道についての勉強会が開かれました。

利根軌道は、渋川と沼田を結び、大正時代には電車が運行されていました。



立憲主義と平和を 新しい時代へ利根沼田革新懇が総会

利根沼田革新懇が23日、利根沼田文化会館で総会を開き、憲法を守り、戦争する国にしないため多くの人と共同を広げることなどの方針を決定しました。



群馬県平和委員会会長の小田暁夫氏による、戦争する国づくりの危険な状況の講演がおこなわれました。

2016年1月31日

NO. 469

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 Tel.23-1519 部内資料



「国民的議論をすすめる」だけじゃない、自ら改憲の具体的な項目をすすんで明らかにしないのは、改憲の危険な中身が知られ、国民の批判が高まるのを恐れているんじゃないかと言いたいようがありませんが、中身も示さずひたすら改憲を押し付けようとする姑息な態度です。

安倍首相は、21日の国会答弁で「いよいよどの条項を改正すべきかという現実的な段階に移ってきた」とのべ、22日の施政方針演説で「逃げることなく堂々と答えを出していく」と明文改憲をめざす発言がエスカレートしています。安倍首相は、昨年末から今年初めにかけて繰り返し改憲の必要性やその強行の意向を口にしており、自民党、公明党の与党とともに改憲に熱心なおおさか維新の会などを念頭に、参議院選挙で改憲の発議に必要な三分の二の議席をめざすことまで明らかにしています。安倍首相の会見については、そのままでいいながら憲法のことを変えるかについては、「国民的議論をすすめる」だけじゃない、自ら改憲の具体的な項目をすすんで明らかにしないのは、改憲の危険な中身が知られ、国民の批判が高まるのを恐れているんじゃないかと言いたいようがありませんが、中身も示さずひたすら改憲を押し付けようとする姑息な態度です。

こんにちは 大東のぶゆき です

続ぶらり散歩 めまた道 池田地区あれこれ 特別編その二十七

佐山の八幡宮

下佐山の県道沿いに自然の岩を階段にした岩山の上に、八幡宮が祀られています。

明治の末ごろに諏訪神社が合祀され、本殿中央に八幡宮、左に諏訪明神の二神が祀られ、八幡宮には、白い馬に乗ったご神体があります。



境内には天王宮も祀られており以前は、土用に入った日に、神輿が繰り出し、祭りがおこなわれていたようです。

上発知の芝原堂

上発知町にある芝原堂は、「池田村史」には、延享（1744～1747）の頃に建てられたとあります。



代々の堂守は、三界の有縁無縁の霊を弔い、遠くまで托鉢に出かけ、方々から供養を頼まれたり、葬式の相談相手になっていたようです。